学校番号	305

令和８年度　(学)人文ステップアップ

教科	人文ステップアップ	科目	(学)古典特別講座Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選　古典探究」　（大修館書店）						
副教材等	体系古典文法[九訂版]（数研出版） 三訂版 体系古典文法学習ノート（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典は何のために学ぶのでしょう。これは国語の授業をしていると必ず出てくる質問です。これから２年間、皆さんは古典の世界にどっぷりと浸かります。大学入試のために細かい知識を必要とする人もいるでしょう。文法や読解を深めていくたびに、「何のために学ぶのか」という問いの周りをぐるぐると回り続けると思います。そしてその問いに、自分なりの答えを出していくことがこの古典特別講座と呼ばれる学習なのです。日本語という言葉がどのように生まれてきたのでしょう。言葉と文化はどのような関わりを持ってきたのでしょう。今、私たちはどんな言語世界を生きているのでしょう。週２時間の授業の中で、そんな問いを生きてみませんか？この授業では以下のことを約束してほしいと思います。

①語彙力や文法の知識を身につけてください。

②さまざまな文章を「読む」だけでなく、「話す・聞く」「書く」という対話的な力も身につけましょう。

③予習として必ず本文を読んできましょう。わからない語句は積極的に辞書を引く習慣を身につけてください。

④学んだ後は必ず振り返るようにしてください。

2　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方・考え方を豊かにしている。
・古典を読み味わい、作品の価値を考察している。
・複数の作品を比較したり、課題について調べたり、発表したり、文章にまとめたりしている。
・古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話 ［教材］ 枕草子（うれしきもの／二月つごもりごろに／頭の弁の、職に参りたまひて／この草子、目に見え心に思ふことを）	a:・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b〔読む〕:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・平安時代の貴族の暮らしに興味をもち、宮中のしきたりや制度について理解しようとしている。 ・作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	物語 ［教材］ 堤中納言物語（虫めづる姫君）	a:・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読む ］:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:・様々な「姨捨説話」と比較し、本話の特徴について考えようとしている。 ・『伊勢物語』の歌物語としての意義を理解し、和歌から登場人物の心情をつかもうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
2学期	物語 ［教材］ 源氏物語（葵上と物の怪／須磨の秋）	a:・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読む ］:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c:・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	芸能 ［教材］ 風姿花伝（因果の花）	a:・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b〔読む・書く〕:・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート

3学期	［教材］ 自然（竹里館／六月二十七日…）	c:・能に興味をもち、能に関するものの見方や考え方に親しみ、自分のものの見方や考え方を豊かにしようとしている。			
	［教材］				

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間